

平成29年2月2日

株式会社 京山  
代表取締役社長 原田 章様

〒150-8409

東京都渋谷区神宮前6-12-17

株式会社ダイヤモンド社 週刊ダイヤモンド編集部

電話 03-5778-7214

FAX 03-5778-6614

編集長 田中 博

記者 千本木啓文

謹啓

ますますご清栄のことお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、弊誌「週刊ダイヤモンド」では農業に関する特集を検討しております。弊誌は、本特集の取材の一環で、貴社が精米・販売した「滋賀こしひかり」、「魚沼産こしひかり」、「京都丹後こしひかり」について安定同位体比による産地判別検査を実施しました。専門機関による検査の結果、それぞれ6割、4割、3割の比率で中国産米と判別される米が検出されました。

そのため、2月13日(月)に発売予定の「週刊ダイヤモンド」にて、(JAグループ京都が資本参加する)貴社が精米・販売する米に産地偽装の疑いがあることを報じる所存です。

つきましては以下の4点について、質問をさせていただきます。

(1) 貴社が、中国産米をブレンドした米を国産のコシヒカリとして販売した事実がありますか

(2) 中国産米はどのような経路で調達されましたか。貴社は2012年度、13年度にSB Sを通じて米を輸入していますが、これらの輸入米はどのような商品として販売されたのでしょうか

(3) 輸入米を加工・販売している実態について、貴社ではどのレベルの職位の従業員が把握していたのでしょうか

(4) 貴社の株式55%を保有するJA京都中央会、同23%を保有するJA全農京都は、貴社が輸入米を仕入れた事実やその販売方法について把握していたのでしょうか

質問は以上です。

お時間のないなか大変恐縮ではありますが、2月6日(月)18時までにご返答いただきますようお願いいたします。期日までにご対応いただけない場合は、その旨を特集記事にて記載させていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

謹白